

2012年10月 記載要領変更に伴う改訂

第2類医薬品

鎮痒消炎薬
オイチミン®
しっしん、皮ふ炎に

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

オイチミンは…

- 日常よくみられるしっしん、皮ふ炎、かぶれによる炎症やかゆみに効果をあらわします。
- 殺菌剤を配合していますので、細菌の感染による症状の悪化を防ぎます。
- のびのよい油脂性の軟膏です。患部がカサカサしている時、ジュクジュクしている時のどちらでも使用できます。

⚠ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の部位には使用しないでください
水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等又は化膿している患部。
2. 顔面には、広範囲に使用しないでください
3. 長期連用しないでください

▢ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (4) 患部が広範囲の人。
 - (5) 湿潤やただれのひどい人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感
皮膚(患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

[効能]

湿疹、皮膚炎、かぶれ、かゆみ、虫さされ、あせも、じんましん、しもやけ

[用法・用量]

1日数回、患部に適量を塗布します。

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。
なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

[成分・分量と働き]

成 分	分 量	働き
デキサメタゾン酢酸エステル	0.025%	しっしん、皮ふ炎、かぶれによる炎症を抑えます。
グリチルレチン酸	0.3%	
クロタミトン	5%	かゆみを抑えます。
イソプロピルメチルフェノール	0.1%	細菌による二次感染を防ぎ、しっしんやかぶれなどの悪化を防ぐ殺菌剤です。

油脂性基剤

添加物として、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、ゲル化炭化水素、香料(安息香酸、フェニルエチルアルコール、ベンジルアルコールを含む)を含有します。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わるものがあります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は、使用しないでください。



◎お手当のアドバイス

1. 患部を清潔にしてからオイチミンを塗布してください。
2. 通常の場合……指先で強くこすらないようにうすく塗布します。治りかけてきたら回数をへらしてください。
3. 患部がジュクジュクしていたり、かさぶたがある場合……厚めに塗布します。かさぶたは無理にはがさないようしてください。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
電話 03(5412)7393
受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元
佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号